

3月3日の本会議で付託された案件（条例10件、その他8件、予算15件）を常任委員会で審査しました。委員会審査における主な質疑とその答弁等についてご紹介します。

総務政策委員会

議第3号

天草市遊休財産等利活用促進条例の制定について

問 譲渡額算定について。
答 譲渡額の算定方法は、不動産鑑定評価額又は固定資産税評価額をもとに算定する。非木造については、県の評価で、減額譲渡の申請時期と評価の時期の状況次第では、不動産鑑定評価額を基準にする場合がある。

議第11号

工事請負契約の締結について

内容 天草市コミュニティFM局整備工事請負契約を締結するもの。
問 目的と受信エリアについて。
答 地域情報や災害情報を多角的に配信し、市内にコミュニティFM局放送施設を整備する事に係る契約である。1月31日に条件付一般競争入札・開札し、2月3日に仮契約を締結した。受信エリアについては、計画では70〜76%であり、放送開始後、改めて調査を行い、実情に合った対応をしていく。



市民生活委員会

議第4号

天草市条例等の一部を改正する条例の制定について

問 改正内容について。
答 地方消費税率引き上げの実施時期が2年半延長され、「法人住民税法人税割の税率引き下げ時期の変更」、「住宅ローン減税の延長」及び「軽自動車税の環境性能割の導入時期の変更」など規定整備を行うもの。

建設経済委員会

議第5号

天草市天草コンポストセンター条例を廃止する条例の制定について

内容 同センターの譲渡に伴い条例を廃止するもの。
問 廃止の目的について。
答 同センターは、天草町の養豚の糞尿を適正に処理し、環境の改善を図るために平成3年度に建設されたもの。今回、4戸の養豚農家で組織される管理組合より、施設と土地について譲渡の申し出があり、譲渡する予定で条例廃止する。

教育厚生委員会

議第9号

天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容 牛深市民病院の診療機能に合った病床数の削減を行うための条例改正。
問 病床数が減になった理由について。
答 牛深市民病院の産婦人科常勤医師の確保が極めて困難であり、今後分娩の取り扱いは見込めないことから、産婦人科の新生児用ベッドとして保有していた2床を廃止する。しかし、汎用性のある一般病床はそのまま残り、療養病床を2床減らすもの。削減後の療養病床数は43床となるが、現在、入院患者は、一日平均30人前後で推移しており、今回2床削減しても患者の動向等に影響は与えない。



予算決算委員会

議第19号

平成28年度天草市一般会計補正予算（第8号）

● 地方バス路線運行維持対策費
問 補助額が増加した要因について。
答 補助額を算定する場合に用いる

1キロ当たりの経常費用が9・56円上昇したこと並びに利用者の減少が主な要因である。
なお、市と産交バスでは、路線の見直しや年間走行距離の削減、バスの小型化、利用促進策の検討など、協議・見直しを定期的に行い、効率的な運行や経費削減に努めている。



● 水産物流通荷さばき施設整備事業
説明 築41年を経過し、老朽化とともに衛生面においても課題となっている天草漁協五和支所の荷さばき施設を新たに整備する。
問 当施設と、(仮称)イルカセンターとの関連性について。
答 今回、移転整備される荷さばき施設は、(仮称)イルカセンターと隣接しており、施設内に見学スペースを設けたり、荷さばき施設に

水揚げされた水産物や海藻等の加工品を(仮称)イルカセンター内の販売所で販売することにより、漁業者の所得向上を図りたい。

議第21号

平成29年度天草市一般会計予算

● ふるさと応援寄附金推進事業
内容 平成29年度の寄附金額については、目標を3億円とし、併せてお礼の特産品の品目を現在の100品目から170品目に増やし、内容の充実を図る。

天草市庁舎建設事業

問 本庁舎建設工事に伴う入札方式、参加形態の選定について。
答 入札方法については、等級のほかに同種工事の施工実績、配置技術者の施工経験等を設定した条件付一般競争入札になる。参加形態については、対象工事の規模、天草市建設工事入札参加資格者の実績、能力等及び地域性、競争性、透明性を考慮し、天草市工事指名等審査委員会において、数種の発注形態を比較検討のうえ、推薦案を作成する。

問 市内に条件をクリアできる企業があるのか。
答 本庁舎建設工事は、建築、機械設備、電気設備等の対象工事において、施工実績等で検討した結果、

市内には単体で入札に参加できる企業は一部しかないため、特定建設工事共同企業体(JV)方式により、格付最上位の等級に属する市内業者と市外業者との組み合わせによるものになる。
● 市長及び市議会議員選挙費
問 移動式期日前投票所の設置対象について。
答 投票所がなくなった地域で交通の不便な地域を対象に最大で20カ所分を予算計上しており、1カ所当たり、最短で2時間、最長で半日程度開設を予定している。
● 天草市住宅リフォーム助成事業
問 助成した商品券の地元小売店の利用について。
答 全体に占める小売業での使用が約50%となっており、内訳として約10%程度が大型ショッピングセンター、残りの40%が地元の小売店で使用されている。
● (仮称)イルカセンター整備事業
問 同センターの建設地及び総事業費について。
答 建設地は天草市イルカセンター推進協議会において様々な候補地について検討した結果、イルカウォッチングの発着場から近



いなど立地条件もよく、まとまった面積が確保できることなどから現在の予定地に決定した。また、事業費については、総額で10億円程度を見込んでいます。
● 観光施設整備事業
問 祇園橋小公園整備における駐車場の確保について。
答 祇園橋を観光に訪れる方やまち歩きをされる方の立ち寄りスポットとして整備し、身障者用駐車場を1台確保する。
意見 祇園橋観光に車で訪れる人のためにも、駐車場を増やすことはできないか再度検討してほしいとの意見があった。
● 防災行政無線整備事業
問 戸別受信機の操作方法及び平時の活用範囲等について。
答 今後、戸別受信機の選定後、行政区長の意見等を反映したうえで、利活用のガイドラインを作成する。
● 幼稚園における保育料
問 市立幼稚園の保育料について。
答 市立幼稚園の保育料については、月額5,900円を上限としており、これまでに法改正もあつていますが、現在のところは子育て支援という形で据え置いている状況。なお、保育料の是正については私立幼稚園連盟からも要望書をいただいているので、検討していく。

議第23号

平成29年度天草市介護保険特別会計予算

問 本市が目指す総合事業について。
答 総合事業により、軽度者のサービスを市の裁量で自由に設定できる一方、事業費の上限枠が設定される。事業費増加を防ぐには「元気高齢者を増やすこと」、また、「高齢者を支える地域づくり」に重きを置いて総合事業を開始していく。



議第31号

平成29年度天草市病院事業会計予算

問 臨時職員の処遇について。
答 臨時職員の採用時には、賃金に経験年数を反映させており、また、平成29年度からこれまでなかった年休を付与することで、臨時職員の確保並びに正規職員との処遇格差の是正に努めていく。

議第32号

平成29年度天草市水道事業会計予算

問 以前から要望がなされていた魚貫崎地区に対する上水道の拡張時期について。
答 平成29年度に実施設計、平成30年度から約3,500mの配水管やポンプ所の工事を開始し、平成31年度中の完成を目指していく。